



令和8年9月10日発行

演劇・映画の専門図書館

松竹大谷図書館 ニューズレター

No. 332(2026年9-10月)

■9-10月展示「映画監督今村昌平 生誕100年」& 資料紹介「今月の芝居から」

9-10月は、本年生誕100年をむかえる映画監督、今村昌平の関連資料を閲覧室にて展示します。

今村監督の映画人生は、1951年に松竹大船撮影所へ入所したことから始まりました。小津安二郎や川島雄三といった監督作品での助監督時代を経て、1954年に日活へ移籍し『盗まれた欲情』(1958年)で監督デビュー。『楳山節考』『うなぎ』でカンヌ国際映画祭パルム・ドールを二度受賞するなど国際的にも評価の高い監督です。

今回は、パンフレットやパルム・ドール受賞の記事が貼りこまれたスクラップブックなどの映画資料や、関連書籍・雑誌、そして演劇作品の資料も展示します。

また、資料紹介「今月の芝居から」では、9・10月に、歌舞伎座や新橋演舞場、南座など松竹の各劇場で上演される公演に関連する資料をご紹介します。



映画パンフレット
『うなぎ』(1997年)
『楳山節考』(1993年)

【開催期間】 令和8(2026)年9/14～10/28 平日：10～17時
(土日祝日、毎月最終木曜日 休館)

【開催場所】 演劇・映画の専門図書館 (公財) 松竹大谷
図書館 閲覧室／入館無料

■図書館総合展「あなたも使える専門図書館」2026に参加します

「あなたも使える専門図書館」は、2016年から続く、図書館総合展の特集企画で、全国の公開型専門図書館の情報を集約し、その存在を多くの人に知ってもらうための展示企画です。

昨年2025年は全国126館の専門図書館が参加し、オンライン展示のほか、展示会場でパネル展示と資料配布が実施されました。当館は2016年の第1回から毎年参加してまいりましたが、毎回、多くの図書館関係者から注目される本展示に、今年も参加いたします。ぜひ、オンラインや、図書館総合展本会場の当企画にて、当館の情報にご注目ください。

図書館総合展「あなたも使える専門図書館」2026 (会期：10月20日～22日)

オンライン展示：図書館総合展公式サイトの特設ページに、参加館の「図書館情報」と「写真」が一覧で掲載されます。
※会期終了後もアクセス可能。

パシフィコ横浜会場展示：パネル展示と各館のパンフレットの配布が行われます

目次			
9-10月展示「映画監督今村昌平 生誕100年」& 資料紹介「今月の芝居から」	1	資料提供	4
図書館総合展「あなたも使える専門図書館」2026に参加します	1	新たに資料をご寄贈くださった方々	4
「まちかど展示館夏休み親子体験バスツアー」開催！	2	新着資料案内	5
中央区まちかど展示館季刊誌vol.20掲載のお知らせ	2	公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	6
東京都立大学生涯学習講座開催のお知らせ	2	松竹大谷図書館へのご来館に關しましてのお願い	6
歌舞伎座筋書「歌舞伎タイムスリップ」	3	夏期整理休館のお知らせ	6
歌舞伎座で話題！「組上燈籠」展示が継続中	3	利用案内	6
『映画パンフ大百科』ご紹介	4		

■「まちかど展示館夏休み親子体験バスツアー」開催！

8月7日（金）、当館が参画する「中央区まちかど展示館」主催の事業「夏休み親子体験バスツアー」において、当館初となる体験ワークショップを開催いたしました。

本イベントは、都内在住の小学4年生以上の親子を対象としたものであり、地域住民の皆さまに当館の活動や所蔵資料をより身近に感じていただくことを目的に参加したものです。

当日は、はじめに当館の所蔵資料である『映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城』の映画パンフレットや台本などの紹介を行いました。

続くワークショップでは、本年度の中央区文化推進事業助成金を活用して制作した「組上燈籠絵ワークショップキット」を使用し、所蔵資料の組上燈籠絵「石橋」の組み上げ体験を実施いたしました。

参加者は集中してパーツの切り出しや組み立ての工程に取り組み、各自が獅子の配置などを工夫した作品を全員が完成させました。

江戸時代から続く伝統的なおもちゃ絵である「組上燈籠絵」に触れる有意義な体験の場を提供できたと考えております。今後も、所蔵資料の魅力発信と地域貢献の双方を推進してまいります。



■中央区まちかど展示館季刊誌vol.20掲載のお知らせ

この度、当館が参画している中央区まちかど展示館季刊誌vol. 20で当館の紹介記事が掲載されました！

記事内では、当館の近況や展示内容についてインタビュー形式でご紹介いただいているほか、所蔵資料の写真も多数掲載されております。季刊誌は、まちかど展示館ホームページよりダウンロードしてお読みいただくことができます。

<https://www.chuoku-machikadotenjikan.jp/book.html>

冊子は当館や銀座松竹スクエアビル1階のほか中央区各施設で配布しておりますので、ぜひご覧ください。



■東京都立大学生涯学習講座開催のお知らせ

東京都立大学の生涯学習講座「東京都立大学オープンユニバーシティ」秋期講座において、当館の所蔵資料を紹介する「歌舞伎・映画資料の知られざる魅力」の開催が決定いたしました。

本講座は、「日本の魅力ある図書館シリーズ」の第3弾として、以下の全2回にわたり実施されます。当館所蔵の貴重な資料の数々をわかりやすく解説する内容となっております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

第一回 2026/10/14（水）「歌舞伎公演 資料の全貌」

第二回 2026/10/21（水）「映画作品 知られざる舞台裏」

お申込み・詳細は東京都立大学オープンユニバーシティホームページへ

<https://www.ou.tmu.ac.jp/course/detail/8406>

■歌舞伎座筋書「歌舞伎タイムスリップ」

本年1月より始まった歌舞伎座筋書の連載「歌舞伎タイムスリップ」。第一期歌舞伎座が開場した明治22（1889）年をスタート地点として5年ごとに、当館所蔵資料からみえてくる当時の歌舞伎界を振り返る企画で、当館スタッフが写真選定と監修を担当しています。

7月は、大正8（1919）年7月11日～7月27日「新派興行」の資料をご紹介します。大正3年から松竹の直営となった歌舞伎座は毎月劇場を開けるようになりました。当時の七月興行は新派興行でした。大正時代中期の新派は二枚目役者の伊井蓉峰、華やかな女方の河合武雄、女方・立役を兼ねる演技派の初世喜多村緑郎の3人が牽引する「三頭目時代」となり、充実期を迎えていました。



歌舞伎座辻番付 大正8年7月11日より
『どちらが夢だ／茶を作る家／ナポレオン／海潮音／子は鎧』

大正半ばまでの新派の辻番付は、『演芸倶楽部』などの挿絵を描いていた画家の伊藤晴雨が手掛けていました。そのため、歌舞伎の番付とはまた異なる、独特の魅力を持った挿絵となっています。

また、8月は、大正14（1925）年1月6日～2月4日の資料をご紹介します。大正13年8月は、関東大震災による火災で第三期歌舞伎座の建設途上でしたので、14年1月の「新装落成初春興行」を取り上げました。



こちらは、大正14年1月歌舞伎座筋書の表紙です。桃山風の壮麗な日本建築として生まれ変わった第三期歌舞伎座の堂々たる外観。新装落成の初春興行を華やかに彩る、おめでたさと気品に満ちた表紙デザインとなっています。

9月は、いよいよ昭和期の歌舞伎座です。どうぞお楽しみに！

■歌舞伎座で話題！「組上燈籠」展示が継続中

2月から始まった、歌舞伎座の1階ロビーの組上展示。今月9月は、明治から昭和にかけて活躍した名優・初世中村吉右衛門（明治19[1886]年—昭和29[1954]年）の功績を顕彰した恒例の「秀山祭」にちなみ、組上燈籠「熊谷陣屋」完成形を展示しています。

「熊谷陣屋」は初世中村吉右衛門が得意とした演目を集めた「秀山十種」のひとつです。



8月は、組上燈籠絵『信州川中島大合戦組上』の完成形を展示いたしました。甲斐の武田信玄と越後の上杉謙信が信州の川中島に対陣した「川中島の戦い」で、激戦

のなか、謙信自ら本陣の信玄めがけて斬り込んだという有名な逸話が描かれた組上燈籠絵です。



こちらは、歌舞伎座1階お土産処「木挽町」でも人気の当館オリジナルグッズ「川中島シール」のデザインのモチーフとなった組上です。

歌舞伎座での特別展示を機に、組上燈籠絵のデザインを活用した当館のオリジナルグッズも多くの方に知っていただけるようになりました。この展示が、当館の取り組みや「組上燈籠絵」の持つ奥深い魅力をより広く発信し、皆様に関心を深めていただくきっかけとなれば幸いです。



■『映画パンフ大百科』ご紹介

日本独自の発展を遂げ、映画から派生したもう一つの文化ともいえる「映画パンフレット」の魅力を丸ごと深掘りした書籍『映画パンフ大百科』が発行されました。

本書を手掛けたのは、映画パンフ文化の継承と発信のために活動する有志団体「映画パンフは宇宙だ! (PATU)」です。PATUは自主出版やイベント、公式パンフの受託編集などを通じて「映画を観て・読む」楽しさを多角的に伝える活動を行っている団体です。本書はそんなPATUのメンバーの熱い思いが詰まった一冊で、デザインの独自性や仕掛けの奇抜さ、監督別や映画のテーマ別など、あらゆる角度から、300点以上のパンフレットが画像付きで掲載・紹介されています。パンフレット自体だけでなく、パンフレットの企画・編集・デザイナーなどクリエイティブな現場を支えるスタッフにも光を当てており、映画ファンはもちろん、映画の舞台裏を知りたい方にもお奨めの一冊です。

また本書にはパンフレットを保存する施設として、当館のスタッフのインタビューも掲載され、当館が映画パンフレットを所蔵資料として、どのように工夫して保存・管理を行っているのか、語っております。

本書を読んで、映画パンフレットが読みたくなったら、ぜひ約11,700タイトルのパンフレットを所蔵している当館にお越しいただき、閲覧室でお楽しみください。



書名:『映画パンフ大百科』
著者:映画パンフは宇宙だ! (PATU)
出版社:集英社インターナショナル
発売日:2026年7月24日 価格:3,300円(税込)

資料提供 (2026年6～8月)

※許可を得た方のみ掲載しております

[展示]企画展「没後70年映画監督溝口健二」2026年8月11日～12月13日 国立映画アーカイブ 『祇園の姉妹』検閲台本、『夜の女たち』梗概・準備稿を提供

[出版]日本演劇学会紀要82『演劇学論集』「資料紹介:長門美保歌劇団『ミカド』日本人初演(一九四八年)関連資料 松竹大谷図書館所蔵の上演台本 未定稿ほか」大西由紀 2026年6月15日 日本演劇学会 『ミカド』GHQ検閲台本を提供／「週刊ポスト」2026年8月28日/9月4日合併号 「[没後70年]溝口映画の女優たち」に『浪華悲歌』『祇園の姉妹』スチール写真を提供

[プログラム掲載]歌舞伎座「七月大歌舞伎」2026年7月 『演芸画報』より『元禄忠臣蔵 御浜御殿綱豊卿』・『作者の家 黙阿弥以後の人びと』より竹柴其水、連載「歌舞伎タイムスリップ」に大正8年7月歌舞伎座辻番付・『新演芸』大正8年8月・『海潮音』台本を提供／「令和8年度公文協松竹大歌舞伎 尾上菊之助改め八代目尾上菊五郎襲名披露」2026年7月 『藤娘』六世尾上菊五郎スチール写真を提供／歌舞伎座「八月納涼歌舞伎」2026年8月 連載「歌舞伎タイムスリップ」に大正14年1月歌舞伎座筋書・『演芸画報』大正14年2月・『家康入国』台本とスチール写真を提供

[上映]「MoN歌舞伎舞踊公演 京鹿子娘道成寺」2026年7月2～5日 MoN Takanawa, Box1000 ドキュメンタリー映像に『京鹿子娘道成寺』六世尾上菊五郎スチール写真を提供／「没後70年映画監督・溝口健二の世界」2026年8月15日～9月11日 神保町シアター 『浪華悲歌』『祇園の姉妹』を提供

[その他]OSK日本歌劇団「レビュー 夏のおどり」2026年7月博多座 チラシ、ポスター、ロゴデザイン、プログラムに戦前の春のおどりプログラムを提供／「岐阜県ゆかりの偉人:川上貞奴没後80年顕彰 朗読劇「孤高の人 川上貞奴の生涯」2026年8月11日 ぎふ清流文化プラザ長良川ホール 『王冠』『鶴亀』川上貞奴スチール写真をチラシ、ポスター、劇中背景として提供

新たに資料をご寄贈くださった方々 (敬称略・順不同/2026年7月まで)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、丸善雄松堂株式会社、株式会社日本舞踊社、シナリオ・センター、文学座、日本劇場技術者連盟、協同組合日本シナリオ作家協会、樽松大剛、一般財団法人映画倫理機構、新国立劇場情報センター、シアタークリエ、有限会社合同通信社、小根里砂、日本アカデミー賞協会、若林さだ吉、公益社団法人日本照明家協会、キネマ旬報社、(株)松竹マルチプレックスシアターズ、銀座 博品館劇場、(株)近代映画社、国立劇場、おとなのデジタルTVナビ編集部、公益財団法人 劇場演出空間技術協会、株式会社東急文化村、東宝株式会社ライツ事業部、銀座百店会、劇団民藝、株式会社セクターエイティエイト KENSYO編集部、日本大学芸術学部演劇学科、無声映画鑑賞会、立命館大学アート・リサーチセンター、明治座、国立映画アーカイブ、東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、人形劇団ブーク、株式会社オフィスタカヤ、株式会社OSK日本歌劇団、東京都江戸東京博物館、協同組合 日本映画撮影監督協会、安孫子正、劇団俳優座、こまつ座、公益財団法人日本近代文学館、博物館明治村、公益社団法人日本演劇興行協会、大塚秀郎、丹野達弥、丸茂電機株式会社、(一社)日本映画製作者連盟、日本映画テレビプロデューサー協会

ありがとうございました

新着資料案内 (ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系7月演劇公演資料◆		○ … 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『末広がり』	○	○		
	『時今也桔梗旗揚』	○	○		
	『元禄忠臣蔵 御浜御殿綱豊卿』	○	○		
	『壽三升景清歌舞伎十八番の内 鎌倉』	○	○	○	○
	『神明恵和合組 め組の喧嘩』	○	○		
	『新歌舞伎十八番の内 春興鏡獅子』		○		
新橋演舞場	『もののけ姫』	○		○	○
南座	『桂木朝一門会』			○	
	『成瀬は天下を取りにいく』			○	○
巡業	『ジョセフ・アンド・アメーzing・テクニカラー・ドリームコート』	○		○	○
	『雨の五郎』				
	『藤娘』			○	
	『八代目尾上菊五郎襲名披露 口上』				
	『新血屋舗月雨量 魚屋宗五郎』	○			
サンシャイン劇場	『成瀬は天下を取りにいく』			○	○
MoN Takanawa	『京鹿子娘道成寺』				
博多座	OSK日本歌劇団『レビュー夏のおどり』			○	○

◆松竹系8月演劇公演資料◆		○ … 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『通し狂言 怪談 牡丹燈籠』	○			
	『眠駱駝物語 らくだ』	○			
	『百千鳥沖津白浪 鬼神のお松』	○			
	『舞鶴雪月花』	○			
	『雪』				
	『残月』				
新橋演舞場	『もののけ姫』	○		○	○
	『演劇人祭2026』			○	
	『舟木一夫シアターコンサート in 新橋演舞場』			○	○
南座	『夏の舞台体験ツアー』				

◆他社演劇公演資料(5月-8月) 劇団俳優座『ファーム・ホール』俳優座スタジオプログラム、台本/『虹のかげら〜もうひとりのジュディ』博品館劇場プログラム/『第43回文楽鑑賞教室』国立文楽劇場プログラム/『第31回特別企画公演』国立文楽劇場プログラム/『第26回文楽若手会』国立文楽劇場プログラム/OSK日本歌劇団『Precious Stones (PS 壺弥)』OSKレビューカフェinブルックリンパーラープログラム/OSK日本歌劇団『Revue Cruise(RC京我)』OSKレビューカフェinブルックリンパーラープログラム/OSK日本歌劇団『Special Live II (せいら・知颯 SLII)』OSKレビューカフェinブルックリンパーラープログラム/『第10回松尾塾伝統芸能記念公演』セルリアンタワー能楽堂プログラム/『第三回ブチカブキ』歌舞伎座ホールプログラム/ミュージカル『レベッカ』シアタークリエプログラム/ミュージカル『町田くんの世界』シアタークリエプログラム/『りんごが落ちる』新国立劇場小劇場プログラム/『ブーブ! ザ ミュージカル』シアターオーブプログラム/『第十一回あべの歌舞伎 晴の会』近鉄アート館プログラム/前進座『お久

文七恋元結』サンシャイン劇場プログラム/音楽劇『シミグダリ氏〜鉄靴の姫と麦粉の王子〜』渋谷区文化総合センター大和田さくらホールプログラム/『国立劇場第一〇九回歌舞伎鑑賞教室』サンパール荒川プログラム、台本/『国立劇場第一〇回歌舞伎鑑賞教室』大田区民ホールアブリコプログラム、台本

◆映画資料◆(順不同)『ミステリー・アリーナ』パンフレット/『大統領のケーキ』パンフレット、ポスター、プレス/『君と花火と約束と』パンフレット、ポスター/『だあれかさんとアソぼ?』パンフレット、ポスター、プレス/『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。』パンフレット、ポスター、プレス、台本/『白鳥とコウモリ』パンフレット、ポスター、プレス

◆映画パンフレット◆(順不同)『THE MONKEY/ザ・モンキー』『ウォン・カーウァイ 4K増補版』『カンヌ監督週間 in Tokyo 2025』『正欲』『くれないずめ』『アイスクリームフィーバー』『閉鎖病棟 それぞれの朝』『ゾッキ』『福福荘の福ちゃん』『見えない目撃者』『怪速急行 ■■■行き』『キングダム 魂の決戦』『オブセッション 災愛』『トイ・ストーリー5』『トイ・ストーリー3(第2版)』『トイ・ストーリー4(第2版)』『映画ちいかわ 人魚の島のひみつ』『隣人たち』『モアナと伝説の海』『映画クレヨンしんちゃん 奇々怪々! オラの妖怪バケーション』『ワンダーマン』『スパイダーマン: ブランド・ニュー・デイ』『ママと神さまとシルヴィ・バルタン』『ナイトボーン 夜哭』『ブルーロック』『ミニオンズ&モンスターズ』『オークストリート 異変』『時には懺悔を』『シェルター』『ハリー・ポッターと賢者の石(復刻版)』

◆演劇雑誌◆(順不同)『Confetti』2026年August, September/『DRAMA かながわ』97号/『JPL』No. 101/『SePT倶楽部 information』2026年8月号/『the座』130号, 131号/『あぜくら』2026年7月号/『えんぶ』2026年8月号/『つどい』59号/『ほうおう』2026年9月号, 10月号/『みんなとブーク』No. 291-296/『コメディアン』697号, 699号, 700号/『ステージぴあ』2026年7+8月号/『テアトロ』2026年8月号, 9月号/『ミュージカル』2026年7月-8月号/『ラ・アルプ』2026年8月号, 9月号/『演劇学論集 日本演劇学会紀要』82号/『喝采』2026年11月, 12月特別号/『劇評』52号, 53号/『月刊前進座』811号-820号/『人形劇のひろば』147号-150号/『大向う』令和8年7月号, 8月号/『銅鑼ニュース』132号-135号/『日本演劇興行協会会報』70号/『日本照明家協会誌』2026年7月号, 8月号/『日本舞踊』78巻8月号, 9月号/『悲劇喜劇』2026年9月号/『文学座通信』Vol. 794-804/『民藝の仲間』773-781号

◆映画雑誌◆(順不同)『FLIX』2026年10月号/『NFAJプログラム』No. 75/『SCREEN』2026年9月号, 10月号/『TVガイド』2026年7/3号, 7/10号, 7/17号, 7/24号, 7/31号, 8/7号, 8/14号, 8/21号, 8/28号, 9/4号/『おとなのデジタルTVナビ』2026年9月号, 10月号/『とぶ!ぴあ』July, August 2026/『キネマ旬報』, 8月号, 9月号, キネマ旬報NEXT Vol. 71/『シナリオ』2026年9月号/『シナリオ教室』2026年8月号/『ドラマ』2026年8月号, 9月号/『ピクトアップ』2026年10月号/『ロケーションジャパン』2026年8月号/『映画テレビ技術』2026年8月号, 9月号/『映画芸術』496号/『映画撮影』No. 246/『映画時報』2026年6月号, 7月号/『映画秘宝』2026年9月号, 10月号/『映画論叢』72号/『日経エンタテインメント!』2026年8月号, 9月号/『日本映画テレビプロデューサー協会報』No. 524-No. 530/『文化通信ジャーナル』2026年8月号, 9月号

公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載) 令和8[2026]年7-8月にご支援いただきました

法人・団体 (50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
有限会社合同通信社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社
株式会社松竹映像センター
松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社
株式会社松竹撮影所
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ナビ株式会社
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ
新橋演舞場株式会社

どうもありがとうございます

松竹大谷図書館へのご来館に関しましてのお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性がございます。
随時お電話でのご確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認ください。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

《現在のご利用について》

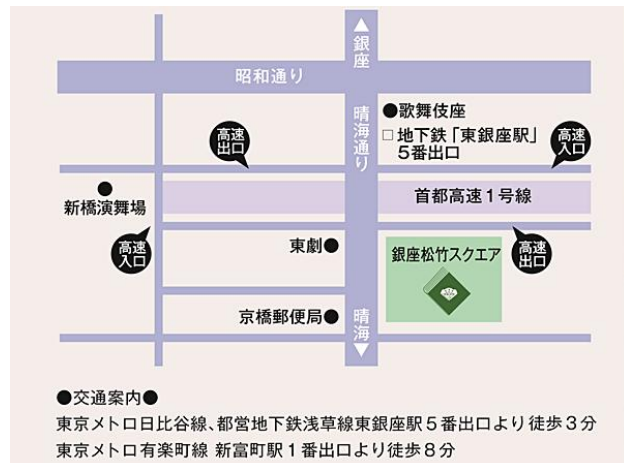
- 開館時間 10:00～17:00 ※ご予約なしでご利用いただけます
- 閲覧予約サービス
閲覧席及び閲覧資料の事前予約ができますので、ぜひご利用ください。
松竹大谷図書館 03 (5550) 1694 (平日10時～17時)
- 手指消毒用のアルコールをご用意しております。

《ご予約について》

- ★10時から17時まで、毎正時より1時間単位でご利用いただけます。
- ★お名前、人数、ご希望日時(○月○日○時より○時まで)、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせください。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用いただけない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索: <https://lib-shochiku-otani.libraryexpert.net/qf/>
詳しいご利用方法はこちら: https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/current_usage_20240701/

夏期整理休館のお知らせ
令和8年8月15日
～9月13日



- 利用案内●[開館時間]平日10:00～17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
[入館料]無料/[コピーサービス(2025年9月1日改定)] 白黒1枚 50円、カラー1枚 100円 コピーサイズ: B5、A4、B4、A3 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://lib-shochiku-otani.libraryexpert.net/qf/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

編集・発行: 公益財団法人 松竹大谷図書館

〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階

TEL: 03-5550-1694

公式HP <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式HP



公式Facebook



公式Instagram



公式X

